

小枝のミニモップ

プログラムの概要・ねらい

拾った小枝に、毛糸を縛りつけて作るミニモップ。色使いで、一人一人の個性が表現できる。完成したミニモップは、自宅や学校の机等で使用することができる。ハイキングやオリエンテーリングと組み合わせることもできる。

場所	学校・団体： クラフト室、実習室等 家族： サービスセンター前		4 読のあひまを みんなに	7 エコポイント もてたのん
時間	1時間～1時間30分		11 住み分け まちづくり	15 緑のまかせ 守ろう
値段	料金表参照			
季節	年間	人数	各部屋 席数 48	
準備物	【利用者】木の枝1本（割り箸でも可）、救急用品 活動に適した服装、ぞうきん 【自然の家】材料（毛糸1玉+3本）、ハサミ、台紙、木工用ボンド			

①準備

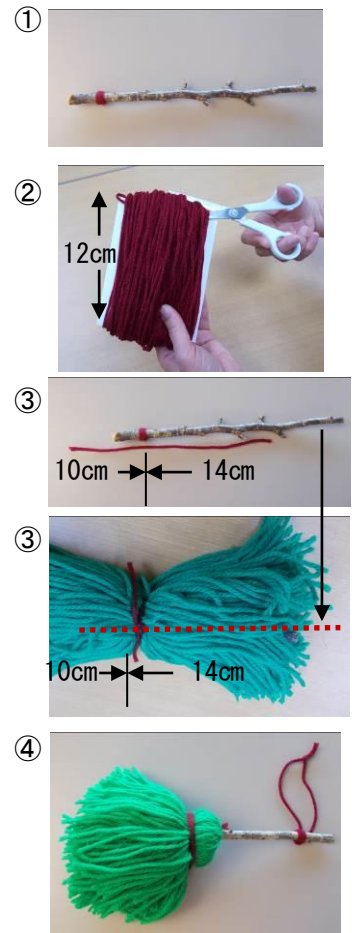
学校・団体：材料と鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。

家族：材料をサービスセンター受付にて購入し、備品を受け取る。新聞紙を机の上に敷く

②実施の流れ

【時間】

- 0:00 説明
- 0:05 屋外に出て、使用する枝を探す。長さは20cm程度で、しっかりとした固さがよい。
- 0:20 毛糸1本を枝端から約4cmのところへ2重巻きにして縛り、固結びをして残った毛糸をハサミで切る。(写真①)
※モップの糸が抜けないようにすべり止めの役目となる。
巻いた毛糸を木工用ボンドで留める
- 0:25 毛糸巻き用台紙(12cm)に毛糸1玉を巻き、片側のみハサミで切ってモップ部分の毛糸を作る。(写真②)
※台紙に毛糸を巻く時は、強く引っ張らず、ゆるめに巻く。
- 0:35 枝にモップ部分の毛糸を他の毛糸でしっかりと固結びする。(写真③)
※モップの柄の方を長め(約14cm)にし、すべり止めの毛糸より上で結ぶ。
枝にあるモップ用毛糸を折り返し、モップが均等になるように毛糸を整える。すべり止め毛糸の下側で、毛糸でしっかりと結ぶ。(写真④)
- 0:45 モップの裾をハサミで切りそろえる。枝の先に毛糸を巻きつけ輪っかを作り、かけられるようにして完成。(写真④)
- 0:50 片付け
- 1:00 終了
※ハイキングやオリエンテーリング時に小枝を採集しておいてもよい。
※小枝の代わりに割り箸でも作成できる。
※プログラムで他の利用者が使用している施設には、入らないように指導する。
※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。(別紙 注意が必要な動植物参照)



③後片付け

学校・団体：ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。(掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照) 工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。

鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。

家族：机の上をきれいにし、借りた備品をサービスセンター受付に返却する。